



トレイルランナー「大瀬和文」選手、及び「須賀暁」選手と ESS がスポンサー契約を締結！！

この度、株式会社ノーベルアームズ『代表取締役 富永 真也 東京都渋谷区神山町 2-8 三木ビル』が、日本代理事業を行う米国 ESS(Eye Safety Systems, Inc.として、トレイルランナー「大瀬 和文 (おおせ かずふみ)」選手、及び「須賀 暁 (すが さとる)」選手と 2024 年 2 月より、スポンサー契約を締結致しました。

大自然の中、季節によって変わる景色を楽しみながら走れるアウトドアスポーツ「トレイルランニング」が急速に人気になっております。近年では年間 400 回近くのレースがあり、競技人口は 20 万人以上とされています。

そのトレイルランニングの世界で活躍している両選手は、国内レースの優勝と世界最高峰のレースに出場するなどトレイルランニング界の一翼を担っております。ESS は両選手の取り組みを紹介し、トレイルランニング界の発展を図ると共に選手の活動を全面的にサポートしていきます。

両選手が使用している ESS アイウェア「CROSSBLADE」は、レース中での強い紫外線を 100%カットし、山中でのあらゆる障害から目を守ります。長時間の装着でも疲れにくく、山中の薄暗い凸凹の地面でもハッキリと見える最高品質のレンズ性能と、フレーム設計、山中での激変する温度変化の中でも曇りにくいレンズコーティングは、アスリートのパフォーマンスを最大限引き出します。



● 大瀬和文選手



● 須賀暁選手

大瀬 和文 (おおせ かずふみ)

長野県在住 1981年8月生まれ

厚生連北信総合病院勤務 看護師 (R4 4/1～)

学生時代 (中学校から大学生まで) 陸上競技部に所属し長距離種目に取り組む。

社会人になり雑誌ターザンの読者モデルとして、「TEAM ターザン」に選出された事がキッカケで本格的にトレイルランニングを行い始める。

2014年に海外レースへの転戦を始め、ウルトラトレイルワールドツアー (以下: UTWT) へ参戦。

2020年に Covid-19 が世界中へ流行したことをキッカケに、看護師として復帰し現在は長野県北信地域を拠点に四季に応じたアウトドアスポーツを行いながらトレイルランニング競技を続けている。

【トレイルランニングアスリートとして】

2014年から2019年まで UTWT へ参戦。年間総合成績順位: 13位

2019年 日本人初 UTWT シリーズ戦にて優勝(100mile of Istria)

2016年 IAU トレイルランニング世界選手権 代表

2018年 SKY ランニング世界選手権 ULTRA 代表

【主な大会実績】

2014年: UTMB (フランス) 23位

2015年: UTMF (日本) 6位

2016年: VibramHongKong100(香港) 7位

2017年: Penyalgosa Trai CSP (スペイン) 7位

2018年: ULTRA TRAIL Australia (オーストラリア) 6位

2019年: 100mile Of Istria (クロアチア) 1位

2022年: 信越五岳マウンテントレイルレース 1位

2023年: 志賀高原 100 1位

◆ インスタグラム

<https://www.instagram.com/kazufumi0804?igsh=MWNnZHk10XRqMWF5dA==>



須賀 暁 (すが さとる)

宮城県仙在住 1988年5月8日生まれ

大学まで陸上部として長距離走に取り組むもレギュラーを掴むことができなかった。そんな折、故障を癒すために向かった仙台泉ヶ岳で山を走ることに出会う。その後、鏑木毅が走る UTMB の映像に魅了されトレイルランニングの世界へ。

徐々に力を付け競技開始から12年後となる2021年に初の日本代表入り。2023年には国内主要レースである日本山岳耐久レースで3位、日光国立公園マウンテンランニング大会では優勝と結果を残した。

故郷の山形県金山町ではカムロトレイルランを主催。イベントやFKTなどを通して、東北の魅力を発信する活動にも情熱を注ぐ。

今後の目標は世界選手権やメジャー100マイルレースの上位入賞。同時に東北でのさらなる競技普及を目指し、その活動を続けていく。

【主な大会実績】

2016年：UTMF4位

2017年：スリーピークス八ヶ岳3位

2018年：信越五岳トレイルランニングレース100マイル8位

2019年：OSJ 安達太良山トレイルレース50k 優勝

2020年：志賀高原エクストリームトレイル54k 準優勝

IZU TRAIL Journey70k 3位

2021年：中央アルプススカイラインジャパン準優勝

2022年：OSJ MAHIRUSANCHI TRAIK 50k 優勝

OSJ 安達太良山トレイルレース50k 優勝

トレイル&マウンテンランニング世界選手権2021 ロング80km 部門41位

2023年：日本山岳耐久レース71.5km3位

日光国立公園マウンテンランニング大会ミドル 優勝

◆ インスタグラム

<https://www.instagram.com/satorusuga?igsh=bW0wdTFmNDBhaHQx>



株式会社 ノーベルアームズ

〒150-0047 東京都渋谷区神山町2-8 三木ビル

Tel : 03-6416-8902 / Fax : 03-6416-8903 URL : <http://esseyepro.jp> Mail : info@esseyepro.jp



ESS ブランド概要

ESS (Eye Safety Systems)は、1998年にアイダホ・サンバレーに設立。2007年1月よりオークリー社(Oakley)と合併し、完全なるミリタリー部門 (ESS Oakley MILITARY/GOVERNMENT 事業部) のブランド・製品として、技術提供を受けております。現在では、アメリカの軍、特殊部隊、FBI、警察、EMS、消防、及び世界130ヶ国以上の軍、警察、消防、医療関連で使用され、品質、価値共にNO.1の評価を得ており、米国防総省から戦闘用アイプロテクションとして認定されているサングラス、ゴーグル製品ブランドです。

製品は、全てアメリカのオークリー本社で製造されており、特別な部門、特別なスペックとして最高品質を誇示し、ANSI や CE などの工業規格を遥かに上回る MIL SPEC/ MIL-PRF-32432 及び MIL-PRF-31013 を全製品が取得している世界でも希少なバリスティックサングラス及びバリスティックゴーグルです。

2003年のイラク戦争では目に障害を負って帰還した兵士が多かった(帰還兵の約17%)。IED(即席爆弾)や地雷による爆発、破片飛散、閃光による被害などによるもので、ESSはこうした兵士の眼を守る製品の開発を本格化。警察で使われる防護盾や、航空機、防弾窓などの素材“ポリカーボネート”をさらに強化したバリスティックレンズ(弾道安全基準をクリアした素材)技術でアイウェア製造に特化。衝撃に強く、歪みがなく、解像度が高く、極めて曇りにくい、その上、有害な紫外線(UVA/UVB)を100%カットするアイシールドを生み出しています。

そして、最大の特徴として言えることは、安全性・耐久性・光学技術(オークリーと同様)の全ての品質において、最高のレベルでありながらも、圧倒的な低価格で販売していることです。全て型成型で作られたポリカーボネートレンズ、究極に曇りにくい『フローコートレンズ』(CROSSBOW、CROSSBLADE、ゴーグル全種のみ)等が最高のパフォーマンスを実現し、各界のプロフェッショナルの注目を浴びております。

日本国内のみ、自衛隊、警察、消防だけではなく、一般市場での販売を行っており、ミルスペックに基づく圧倒的なスペックは、アウトドア、モーターサイクル、バイク、トレイルランニング、ウィンタースポーツ、トライアスロン、野球、ゴルフ、サバイバルゲームなどのスポーツや趣味、そして、農業、酪農、林業、工場、歯科医などの医療関係でも防護・防塵グラスとして使用するなど、幅広い分野でパフォーマンスを発揮しています。

「CROSSBLADE セラコートシリーズ」 主な特徴

・薄暗い樹林帯の中でも明るく鮮明にトレイルが見える。

ESSの「ハイデフブロンズレンズ」は青い光をフィルターする事により、曇りや日陰の状況でコントラストを高めると同時に、薄暗い樹林帯の中で樹の根や岩などが抜群に見えやすくなります。



・ハイビジョンな広い視界。

ESS OPTICS の高解像度レンズは、世界で最も厳格なアメリカ工業規格 ANSI Z87.1 の規格をはるかに上回り、歪みのないクリアな視界で長時間の装着でも目が疲れません。こめかみまで、覆うワイドレンズが広い視界を提供します。



・強力な曇り止め加工

ESS独自の特殊アンチフォグコーティング「フローコート」(曇り止め)により従来のレンズより遥かにレンズの内側が曇りづらく、体温の上昇や急激な環境や温度変化にも左右されない最先端のレンズコーティング。



・目を守る絶対的安心感。

スポーツアイウェアブランドではパスすることのできない、最高水準の規格『ミルスペック』に準拠。紫外線100%カットはもちろんの事、ショットガンさえ貫通させないポリスティックレンズは「目を守る」絶対的な安心感。



・レンズ交換

DEDBOLT LENS LOCKを採用し、レンズへの衝撃を受けた際の着脱を防ぎ、環境に合わせ素早いレンズ交換が可能。また、レンズサイズの異なる CROSSBOW、CROSSBLADE のレンズ装着も可能。

・ノーズクリップ

交換可能なノーズクリップはユーザーの顔型に合わせフィッティングが可能。

・フレーム設計

人間工学に基づいたフレームデザインは、鼻や耳に掛かる圧迫点を分散し、長時間の装着でも快適に使用が可能。また、CROSSBOWよりテンプルが薄くなり、被り物との互換性が向上。

・セラコートフレーム

優れた防錆、防食性、耐摩耗性、耐溶剤性、耐薬品性などを誇る通常の塗装の概念を超えた、最先端の米軍基準採用(ミルスペック)塗料/コーティングをフレームに採用。ミリタリーアイウェアの概念を打ち破ったカラーリングを日本限定生産。

